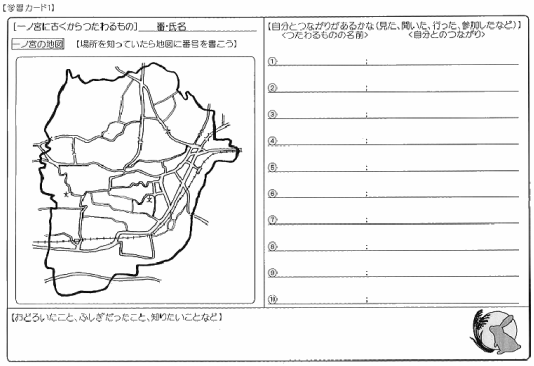
Ⅲ　学習カード（使用例）


【学習カード1】

[一ノ宮に古くからつたわるもの]　番・氏名

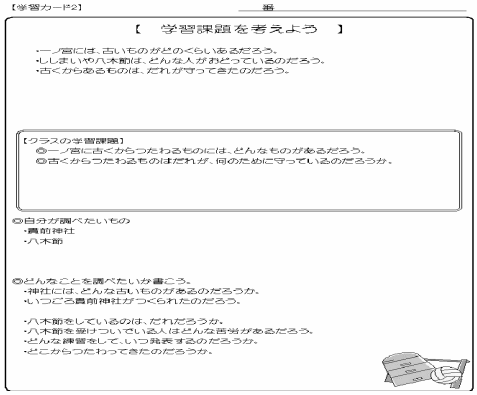
一ノ宮の地図　[場所を知っていたら地図に番号を書こう]

[自分とつながりがあるかな(見た、聞いた、行った、参加したなど)]
<つたわるものの名前>　<自分とのつながり>

①　：
②　：
③　：
④　：
⑤　：
⑥　：
⑦　：
⑧　：
⑨　：
⑩　：

[わからないこと、ふしぎだったこと、知りたいことなど]

第１次（一ノ宮に古くから伝わるものについて考えよう）


【学習カード2】　番

【　学習課題を考えよう　】

・一ノ宮には、古いものがどのくらいあるだろう。
・ししまいや八木節は、どんな人がおどっているのだろう。
・古くからあるものは、だれが守ってきたのだろう。

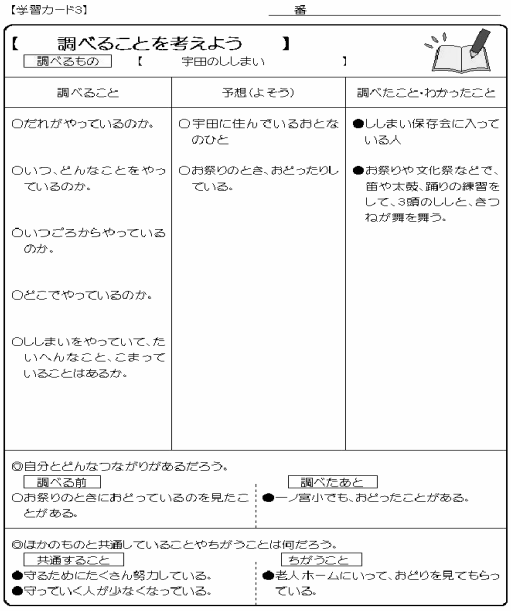
[クラスの学習課題]
◎一ノ宮に古くからつたわるものには、どんなものがあるだろう。
◎古くからつたわるものはだれが、何のために守っているのだろうか。

◎自分が調べたいもの
・貴前神社
・八木節

◎どんなことを調べたいか書こう。
・神社には、どんな古いものがあるのだろうか。
・いつごろ貴前神社がつくられたのだろう。

・八木節をしているのは、だれだろうか。
・八木節を受けついでいる人はどんな苦労があるだろう。
・どんな練習をして、いつ発表するのだろうか。
・どこからつたわってきたのだろうか。

第２次（学習課題を考えよう）


【学習カード3】　番

【　調べることを考えよう　】

調べるもの　【　宇田のししまい　】

調べること	予想(よそう)	調べたこと・わかったこと
○だれがやっているのか。 ○いつ、どんなことをやっているのか。 ○いつごろからやっているのか。 ○どこでやっているのか。 ○ししまいをやっていて、たいへんなこと、こまっていることはあるか。	○宇田に住んでいるおとなのひと ○お祭りのとき、おどったりしている。	●ししまい保存会に入っている人 ●お祭りや文化祭などで、笛や太鼓、踊りの練習をして、3頭のししと、きつねが舞を舞う。

◎自分とどんなつながりがあるだろう。

調べる前
○お祭りのときにおどっているのを見たことがある。

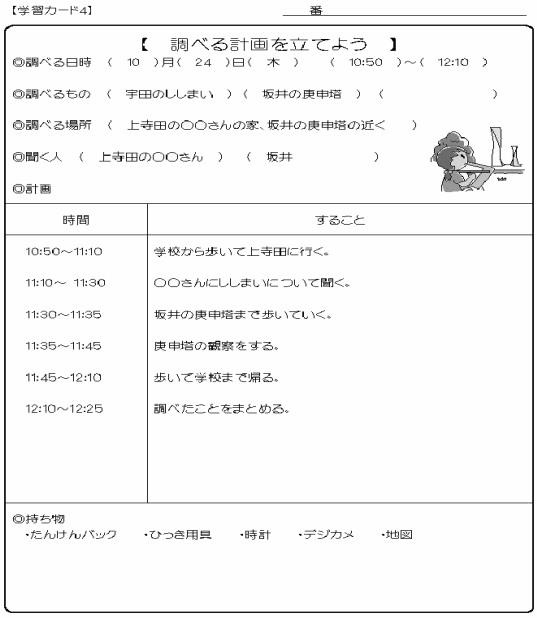
調べたあと
●一ノ宮小でも、おどったことがある。

◎ほかのものと共通していることやちがうことは何だろう。

共通すること
●守るためにたくさん努力している。
●守っていく人が少なくなっている。

ちがうこと
●老人ホームにいって、おどりを見てもらっている。

第３、４次（調べることを考えよう）


【学習カード4】　番

【　調べる計画を立てよう　】

◎調べる日時　（　10　）月（　24　）日（　木　）　（　10:50　）～（　12:10　）

◎調べるもの　（　宇田のししまい　）（　坂井の庚申塔　）（　　）

◎調べる場所　（　上寺田の○○さんの家、坂井の庚申塔の近く　）

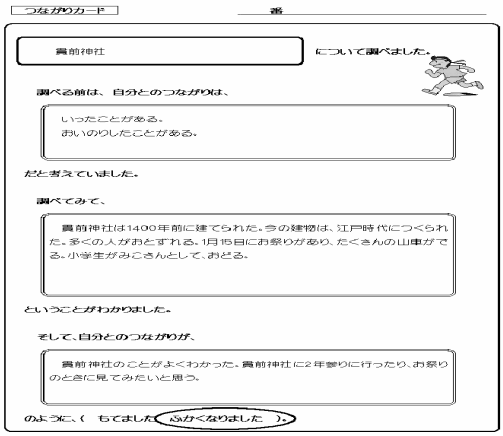
◎聞く人　（　上寺田の○○さん　）　（　坂井　　）

◎計画

時間	すること
10:50～11:10	学校から歩いて上寺田に行く。
11:10～ 11:30	○○さんにししまいについて聞く。
11:30～11:35	坂井の庚申塔まで歩いていく。
11:35～11:45	庚申塔の観察をする。
11:45～12:10	歩いて学校まで帰る。
12:10～12:25	調べたことをまとめる。

◎持ち物
・たんけんパック　・ひっき用具　・時計　・デジカメ　・地図

第３、４次（計画を立てよう）


つながりカード　番

貴前神社　について調べました。

調べる前は、自分とのつながりは、

いったことがある。
おいのりしたことがある。

だと考えていました。

調べてみて、

貴前神社は1400年前に建てられた。今の建物は、江戸時代につくられた。多くの人がおとずれる。1月15日にお祭りがあり、たくさんの山車がでる。小学生がみこさんとして、おどる。

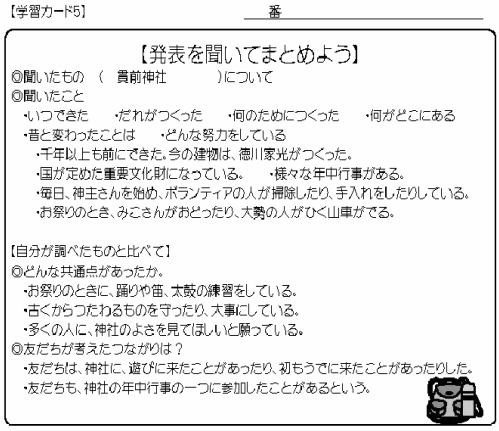
ということがわかりました。

そして、自分とのつながりが、

貴前神社のことがよくわかった。貴前神社に2年参りに行ったり、お祭りのときに見てみたいと思う。

のように、（　もてました　ふかくなりました　）。

第５次（つながりをとらえよう）


【学習カード5】　番

【発表を聞いてまとめよう】

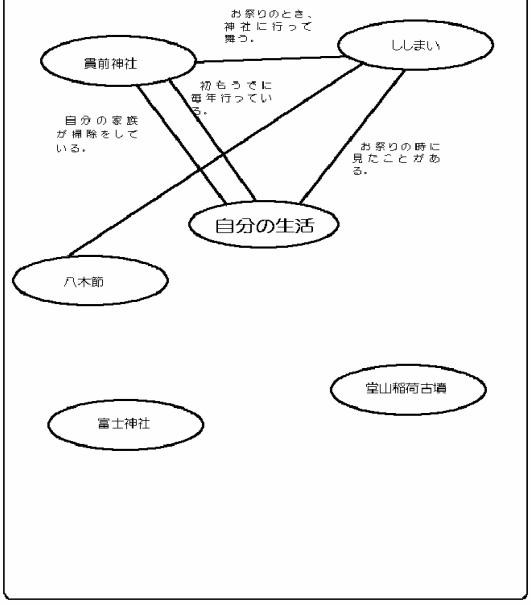
◎聞いたもの　（　貴前神社　　）について
◎聞いたこと
・いつできた　・だれがつくった　・何のためにつくった　・何がどこにある
・昔と変わったことは　・どんな努力をしている
・千年以上も前にできた。今の建物は、徳川家光がつくった。
・国が定めた重要文化財になっている。　・様々な年中行事がある。
・毎日、神主さんを始め、ボランティアの人が掃除したり、手入れをしたりしている。
・お祭りのとき、みこさんがおどったり、大勢の人がひく山車がでる。

[自分が調べたものと比べて]
◎どんな共通点があったか。
・お祭りのときに、踊りや笛、太鼓の練習をしている。
・古くからつたわるものを守ったり、大事にしている。
・多くの人に、神社のよさを見てほしいと願っている。
◎友だちが考えたつながりは？
・友だちは、神社に、遊びに来たことがあったり、初もうでに来たことがあったりした。
・友だちも、神社の年中行事の一つに参加したことがあるという。

第６次（発表を聞いてまとめよう）

【つながりマップ】　　番

【　自分の生活とのつながりを考えよう　】



第６次（つながりについて考えよう）

【学習カード6】　　番

【　守り、受けつぐ人々の思いや願いを考えよう。　】

◎ししまいを守ったり、受けついだりしている保存会の方は、

・地域にずっと続いてきた伝統が、これからも長く残ってほしい。
・自分たちのおどりを多くの人に見てほしい。
・みんな心を一つにしてまとまってほしい。
・古くからつたわるものをとても好きだ。
・自分たちの努力を多くの人にわかってほしい。
・若い人に伝統を受けついでほしい。
・お金がほしい。
・えらくなりたい。
・本当はやりたくない。だれか代わって。

のような思いや願いをもって、守ったり、受けついだりしているのだろう。

◎それは、

・たいへんなことが多いのに、ししまいを続けていこうとしているからです。
・わたしも〇〇さんだったら、ししまいを多くの人に見てほしいと思うからです。
・たくさんの人がししまいを見たいと思うからです。
・受けつぐ人が少なくなっているからです。
・お金がなくては、やっていけないと思うからです。
・みんなにみとめてほしいと思うからです。

という理由からです。

第７次（人々の思いや願いを考えよう）

【学習カード7】　　番

【　自分にできることって何だろう　】

◎文化財や年中行事をを守ったり、受けついだりしている、人たちや地域のために、自分にできることって何だろう。

○　ししまいを守り続けている〇〇さんは、地域のことをとても大切に考えている。

わたしも、〇〇さんのように、一ノ宮のことを大切にしていきたいと思う。

○　ぼくも〇〇さんのように、八木節保存会に入っていっしょうけんめい練習して

お祭りのときにおどりたい。

○　地域の人たちが大切にしている神社やお寺のけいだいをそうじしたり、草むしり

をしたりして、守っていきたい。

○　ぼくたちの町にある行事をたくさんの人に伝えていきたい。

◎自分の考えを地域の人に伝えて、感想や意見をもらおう。

伝えたい人【　旧茂木家住宅を管理している〇〇さん　】

ご感想、ご意見をお願いします。　　お名前【　〇〇〇〇　　】

○　おじいさんたちがやっているように守っていきたいというのは、とても

すばらしいことです。ぜひやってください。いっしょにやりましょう。

○　とてもよい考えをしていますね。がんばってください。

お忙しいところ、どうもありがとうございました。

第８次①（自分にできることは何だろう）

【学習カード8】　　番

【　つながりを見つめ直そう　】

◎わたしは　お母さん　に、

自分にできること　富士神社や地獄谷をいつまでも忘れないようにするために、そうじがあったら進んで参加したり、お祭りのときには、進んで参加するようにしたい。　を伝えて、

それはとてもいいことなので、ぜひ行ってほしい。　と、感想や意見をもらいました。

そして、古くから伝わるものや、守っている人々のことを、

古くから伝わるものを守ってくれる人がいるから、神社やおどりなどは、今でも伝わっているのだと思う。わたしもそういう人のようになれたらいいなと思っている。

のように、思っています。

◎古くから伝わるものが自分たちの身近にあると、どんなことがよいと思いますか。

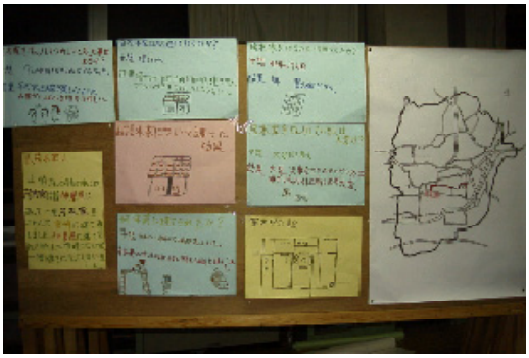
お祭りなどは、わたしたちの気持ちをなごませてくれると思う。踊りを踊ると、気持ちがすっきりする。古くから伝わるものは、わたしたちの地域の自慢になると思う。

第８次②（つながりを見つめ直そう）

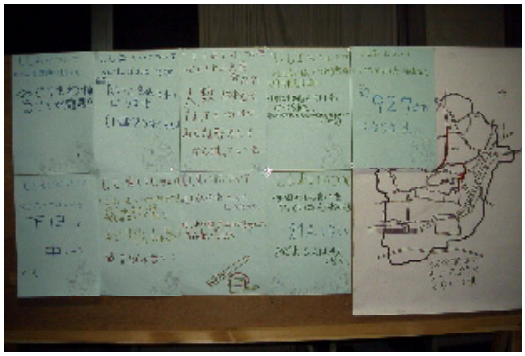
Ⅳ　写真資料

第４次　朝日観音について調べる

第４次　冨士神社について調べる



第６次　発表用パネル（旧茂木家）



第６次　発表用パネル（ししまい）

全体を通して使用した文化財や年中行事とのつながりを考えた際の一ノ宮マップ